

横浜市磯子区民文化センター 杉田劇場と磯子区文化マップ



いそごの文化がまちを育む……

磯子には、あらゆるところに、「文化のたね」(文化資源)がいっぱいです。

杉田劇場では、地域を訪ね、いそごの人材や文化資源を発掘する「いそご文化資源発掘隊」という事業を展開しています。有形無形の文化資源「文化のたね」を探し、その「たね」を杉田劇場オリジナル事業に活かしたり、学校や地域や商店街と連携して、大きく育て広めていく事業を展開しています。

このガイドブックで、磯子で生まれた文化の「たね」を毎年、少しずつ紹介していきます。

第1回目の今回は、学校編、神社仏閣編(杉田地区)

「歌声を届けようプロジェクト」

小学校の音楽朝会におじゃまして(おじゃまし隊)録音した小学生の歌声を商店街に響かせる「歌声を届けようプロジェクト」を拡充し、対象校を広げ、学校と地域の連携を強化しています。

「杉劇アート体験塾」

「地元の学校を劇場に招待しよう」「本物が生まれる瞬間を体感しよう」地域には、劇場に行ったことのない子どもたちが、まだたくさんいます。そこで、劇場の持つ文化の力を、子どもたちにつなげていく事業として杉劇アート体験塾を立ち上げました。

5年間で磯子区内小学校全16校の実施を目標にしています。

初年度である平成27年度(2015年4月～2016年3月)は大衆演劇とクラシック音楽を取り上げました。

■ 杉田小学校

- ◆「歌声を届けようプロジェクト」
- ◆杉劇アート体験塾特別編
「五大路子&横浜夢座」参加者数：103名
- ◆杉劇アート体験塾vol.2
神奈川フィルハーモニー管弦楽団 参加者数：104名
- ◆杉劇アート体験塾vol.3
清水真弓&B. スローカー 参加者数：80名

■ さわの里小学校

- ◆「歌声を届けようプロジェクト」
- ◆杉劇アート体験塾vol.1 劇団若獅子
中山安兵衛の青春 参加者数：118名

■ 浜小学校

- ◆「歌声を届けようプロジェクト」



ウメニー

杉田劇場夏まつりでも紹介した「ウメニー」は、「杉田の時間」から生まれたご当地キャラクターです。



◆杉劇アート体験塾vol.1
劇団若獅子 中山安兵衛の青春
2015年10月27日(火)



◆杉劇アート体験塾vol.2
神奈川フィルハーモニー管弦楽団
2016年1月8日(金)



◆杉劇アート体験塾vol.3
清水真弓&B. スローカー
2016年2月8日(月)



いそっぴ
磯子区マスコットキャラクター



横浜市磯子区民文化センター

杉田劇場

JR根岸線・シーサイドラインの「新杉田駅」駅前再開発ビル「らびすた新杉田」の一角に、「横浜市磯子区民文化センター 杉田劇場」が、平成17年2月に開館しました。杉田劇場は、ホール、ギャラリー、リハーサル室、練習室、会議室を備えた地域のための文化施設です。ホールはプロセニウムと音響反射板とを選ぶことで、クラシック音楽、演劇、舞踊、歌舞伎や日舞など様々なジャンルの上演が出来る本格的なホールです。ギャラリーなど他の部屋もお客様の多様なご要望にお答えできる設備が整っております。地域の文化的な拠点として、質の高い芸術作品の上演から身近な文化活動の発表まで、幅広くご利用いただけます。

■ 磯子公会堂：収容人数600名

- ◆「第3回磯子音楽祭」2015年12月13日(日)開催
『音楽で巡る世界の旅～磯子から世界に羽ばたこう!』
参加団体：洋光台第二中学校木琴部、プラスカスミッシン、横浜少年少女合唱団、テラパン、しわしわーず

「横浜市芸術文化教育プラットフォーム」

平成27年度は創作ダンスや雅楽を通じて学校教育とアートをつなぐ「学校プログラム」を実施しました。

- 根岸小学校 2015年10月14日(水)・16日(金)・21日(水)
◆創作ダンス「オリジナルダンスを作ってみよう」講師：ダンサー 木野彩子
- 汐見台小学校 2015年11月30日(月)～12月2日(水)
◆伝統芸能 邦楽「邦楽の魅力 箏を奏でよう」講師：箏演奏家 外山 香
- 屏風ヶ浦小学校 2016年1月13日(水)・22日(金)・27日(水)
◆ダンス 演劇「身体で表現してみよう」講師：ダンサー・舞台俳優・歌手 武藤 寛
- 洋光台第二小学校 2016年1月13日(水)～15日(金)
◆伝統芸能 雅楽「雅楽の魅力 越天楽」講師：雅楽家・作曲家 真鍋尚之

杉田の神社仏閣

■ 妙法寺／杉田八幡宮／東漸寺

- ◆文化資源発掘隊～杉田の三大梅見めぐり～
2016年3月8日(火)実施
地域の文化を再発見。地域在住の講師を招きする名所、旧跡をめぐり磯子のまちを探索しました。



妙法寺 横浜市磯子区杉田5-3

江戸時代に梅の名所として広く知られた杉田梅林。その中心としてにぎわった妙法寺は、梅林の生みの親・間宮信繁の菩提寺でもあり、歴史ある古寺です。また、日本武尊が妙法寺の裏山にあった大松(神松)の下で亡き妻をしのんだという伝説が残る場所です。

東漸寺 横浜市磯子区杉田1-9

鎌倉時代に創建された臨済宗建長寺派の寺院。釈迦堂(県指定重要文化財)は、正安3年(1301)の梁牌が確認されています。創建年代の明確なものでは、日本最古の建造物です。また、鎌倉時代初期の木造業師如来坐像や鎌倉時代後期につくられた五輪塔(共に県指定重要文化財)など、この寺院には中世の重要な文化財が現在も多数残されています。

杉田八幡神社 横浜市磯子区杉田杉田5-2

康平6年(1063)に源義家が創建したと伝えられてる神社で、拜殿前には、獅子の形をしていない、純日本の珍しい姿の「和様こま犬」が並んでいます。丸顔の一見ユーモラスなこのこま犬は、元禄5年(1692)のもので、市の地域有形文化財にも登録されています。毎年8月の第4土・日曜日は、神社の祭礼が行われ、神輿や催し物で、杉田のまちがにぎわいます。

